

著者の氏名・所属等は、発行当時のものです。

ソーシャル・イノベーション *Social Innovation*

編集人 待場智雄

発行 CAC-社会起業家研究ネットワーク

<Vol. 1 夏号>2004

■ 発刊の経緯

■ ソーシャル・イノベーションとは？—信頼と信念を基本に

大西たまき 全米公共テレビ放送 PBS ニューヨーク局 資金調達部 在 NY
インディアナ大学フィランソロピー学科研究員

■ 市井のソーシャル・イノベーター達 ① 市井のソーシャル・イノベーターとは

吉田信雄 神奈川県商工労働部産業人材課

■ 一人ひとりが主役の予算・税制を

坂本忠弘 財務省（現在金融庁に出向中）

■ 社会起業家のための政策形成分析入門① 政策形成過程を分析することの意義は何か？

服部 崇 経済産業省通商政策局欧州中東アフリカ課

■ 政策起業家の役割

溝田弘美 エイジング・ポリシー研究家 在 NY

■ こんなNPOって、あり？ ①存在定着の陰に

澤村 明 新潟大学経済学部

■ ソーシャル・キャピタル考 ① 『ソーシャル・キャピタルとは「つながり」である』

新谷大輔 (株)三井物産戦略研究所

■ 「まちづくりの主役—社会起業家」の支援を考える

服部篤子 CAC-社会起業家研究ネットワーク、
兼任講師（跡見学園女子大学・お茶の水女子大学・明治学院大学）

【ソーシャル・イノベーション】

オンライン・ジャーナル“ソーシャル・イノベーション”とは、身近な社会問題を様々な視点で分析し、提言、エッセーなどで、その解決を目指してソーシャル・イノベーションを起こす社会起業家らを応援するEジャーナルです。国内外のNPO、行政、財団、大学などの若手研究者と実務家による、市民に向けたメッセージです。以下のサイトから、無料で配信しています。 <http://cac-journal.seesaa.net/>

ソーシャル・イノベーション *Social Innovation*

編集人 待場智雄

発行 CAC-社会起業家研究ネットワーク

<Vol.2 秋号>2004

- 公共サービスを変える「地域市民のテスト」を
～「納税者の主体的な選択」により、「公共サービスの競争」を進めていくために～
坂本忠弘 財務省（現在金融庁に出向中）

- 社会起業家のための政策形成分析入門② どのように分析対象と関わるか？
服部 崇 経済産業省通商政策局欧州中東アフリカ課

- 「やっぱりブッシュは金持ちが好き?! 大統領選活動最中で可決された法人税法と
その非営利団体への影響」
大西たまき インディアナ大学フィランソロピー学科研究員
全米公共テレビ放送 PBS ニューヨーク局 資金調達部

- こんなNPOって、あり? ②マスコミを騒がせたNPOの事例
澤村 明 新潟大学経済学部

- “マルチ・ステークホルダー・ベンチャー”の実現
～フィリピンにおける廃棄物利用の商品開発と企業とNGOの協働事例～
小林香織 笹川平和財団事業部/汎アジア基金

- 市井のソーシャル・イノベーター達 ② ビジネス+ (プラス)
～個人の生き方を通して市民社会の未来を考える～
吉田信雄 神奈川県商工労働部産業人材課

- ソーシャル・キャピタル考 ② コミュニティ再生とソーシャル・キャピタル
新谷大輔 (株)三井物産戦略研究所

- 「社会起業家」の支援を考える ② アイデアを実現するために
「社会起業家ゼミナール」の開催
服部篤子 CAC-社会起業家研究ネットワーク、

ソーシャル・イノベーション *Social Innovation*

編集人 待場智雄

発行 CAC-社会起業家研究ネットワーク

<Vol.3 新年号>2005

- 巻頭言ースマトラ地震に想う 待場 智雄

 - 年明けに徒然と思ったソーシャル・イシューのお話
～Fast Company 誌の「ソーシャル・キャピタリスト・アワード」と Forbes 誌の
「インベストメント・ガイド：チャリティ調査」を巡って～
大西たまき インディアナ大学フィランソロピー学科研究員

 - 中国の CSR 政策 金田晃一 CSO ネットワーク

 - 社会起業家のための政策形成分析入門③ 行政管理と公共政策
服部 崇 経済産業省通商政策局欧州中東アフリカ課

 - 民設民営地域益のコミュニティ・カンパニー (提言)
坂本忠弘 財務省 (現在金融庁に出向中)

 - アジアの民間非営利セクターと社会的起業①
～アジア社会起業家フォーラム開催～
小林香織 笹川平和財団事業部／汎アジア基金

 - 「悪質 NPO をマスコミも取り上げだした」
澤村 明 新潟大学経済学部

 - 「プライベート・ホールの底力を聞こう！：オーナー連続インタビュー」 ①
比留間雅人

 - コラム 「庁内ベンチャーが地方自治にイノベーションを起す！」
吉田信雄 神奈川県商工労働部産業人材課

 - 「社会起業家」の支援を考える ③ 「ビジネス・イノベーション・シリーズ」開催
服部篤子 CAC-社会起業家研究ネットワーク、
-

【Vol. 4 春号】 2005

<市民社会>

■ 私のスマトラ地震救援活動

溝田弘美 高齢社会をよくする女性の会ニューヨーク代表

■ アジアの民間非営利セクターと社会的起業② ～アジア社会起業家フォーラム～

小林香織 笹川平和財団事業部/汎アジア基金

■ こんなNPOってあり？第4回目

澤村明 新潟大学経済学部

<文化・芸術>

■ ニューヨークの芸術シーンに社会起業の風

大西たまき インディアナ大学フィランソロピー学科研究員

■ 「プライベート・ホールの底力を聞こう！：オーナー連続インタビュー 第一回 北九州

市ウテルスホール」 比留間雅人 シンクタンク勤務

<コラム>

■ 「市井のソーシャルイノベーター達」③～コミュニティ・プロデューサーを考える～

吉田信雄 神奈川県商工労働部産業人材課

<政策>

■ 社会起業家のための政策分析入門④「公共経営と政策分析」

服部崇 経済産業省通商政策局欧州中東アフリカ課

■ 英国 CICs（地域益カンパニー）制度は、日本のソーシャル・エンタープライズ支援に示唆を与えるか？

服部篤子 兼任講師（跡見学園女子大学・お茶の水女子大学・明治学院大学）

<http://cac-journal.seesaa.net/>

ソーシャル・イノベーション *Social Innovation*

編集人 待場智雄

発行 CAC-社会起業家研究ネットワーク

【Vol.5 夏号】2005

巻頭言ー「場」と「回路」

待場智雄 ジャーナル編集人

<米国の社会起業精神>

■ “オールド・メディア”による社会起業支援 ~~ー：全米公共テレビ放送PBSの社会起業家~~
特集番組「ザ・ニュー・ヒーローズ」~~「ザ・ニュー・ヒーローズ」ー~~
大西たまき インディアナ大学フィランソロピー学科研究員

■ アメリカ高齢社会改革

溝田弘美 高齢社会をよくする女性の会ニューヨーク代表

■ 社会起業家育成を担う米国大学 MBA

服部篤子 兼任講師（跡見学園女子大学・お茶の水女子大学・明治学院大学）

<寄付・市民社会>

■ 香典返しを寄付へ

服部崇 経済産業省通商政策局欧州中東アフリカ課

<NPO>

■ 「市井のソーシャルイノベーター達」④～自治体のNPO助成を考える～
吉田信雄 神奈川県商工労働部産業人材課

■ こんなNPOってあり？第5回目

澤村明 新潟大学経済学部

<文化・芸術>

■ 「プライベートホールのオーナーの野蛮さ」

比留間雅人 シンクタンク勤務

ソーシャル・イノベーション *Social Innovation*

2006 新年号 No.6

<http://cac-journal.seesaa.net/>

編集人 待場智雄

発行 CAC-社会起業家研究ネットワーク

■社会を変える力—国際協力の現場から見る「ソーシャル・イノベーション」—

岡市 志奈

(株)グローバル・リンク・マネージメント 社会開発コンサルタント

(特活)ヒマラヤ保全協会 森林保全プロジェクト運営委員

■「市井のソーシャルイノベーター達」⑤～2007年問題とコミュニティ・ビジネス、その成功のカギ～

吉田信雄

■日米ソーシャル・イノベーション・フォーラムを振り返って

服部 篤子

■米国の社会起業家 地味なセレブ女優（社会起業家）の死

大西たまき

■文化芸術にみる社会起業家

「プライベート・ホールの底力を聞こう！:オーナー連続インタビュー 第二回 京都市ラ・ネージュ」

比留間雅人

◀ 社会起業家と政策 ▶

■アメリカ高齢社会改革(2)—ニューヨークの日本人コミュニティ

溝田 弘美

■社会起業家のための政策分析入門⑤ アドボカシー

服部 崇

【ソーシャル・イノベーション】

オンライン・ジャーナル“ソーシャル・イノベーション”とは、身近な社会問題を様々な視点で分析し、提言、エッセーなどで、その解決を目指してソーシャル・イノベーションを起こす社会起業家らを応援するEジャーナルです。国内外のNPO、行政、財団、大学などの若手研究者と実務家による、市民に向けたメッセージです。以下のサイトから、無料で配信しています。<http://cac-journal.seesaa.net/>

2006 年春号 No.7

■社会起業家と資金

『エコ・レゾナンスでグリーン直接金融に乗り出そう』 坂本 忠弘(財務省)

『“社会にやさしい人達”はどうやったら生まれるのか? :アメリカのフィランソロピー教育戦略』
大西 たまき(インディアナ大学)

■社会起業家の実際

『市井のソーシャルイノベーター達⑥ あらためてNPOってなんなんだろう』 吉田 信雄(神奈川県)

『スリランカの社会起業家』 溝田 弘美(スリランカ在住)

■文化芸術にみる社会起業家

『プライベート・ホールの底力を聞こう! :オーナー連続インタビュー 第三回 東京 マカギャラリー』比留間 雅人(シンクタンク勤務)

■社会起業家のための政策分析入門⑥ 「学」の総合性と専門性

服部 崇(APEC)

【ソーシャル・イノベーション】

オンライン・ジャーナル“ソーシャル・イノベーション”とは、身近な社会問題を様々な視点で分析し、提言、エッセーなどで、その解決を目指してソーシャル・イノベーションを起こす社会起業家らを応援するEジャーナルです。国内外のNPO、行政、財団、大学などの若手研究者と実務家による、市民に向けたメッセージです。以下のサイトから、無料で配信しています。<http://cac-journal.seesaa.net/>

【CAC-社会起業家研究ネットワークとは】

「CAC:Centre for Active Community 社会起業家研究ネットワーク」は、2001年1月に発足した、「社会起業家」(ソーシャル・アントレプレナー)の普及を推進するネットワーク型研究集団です。「地域は市民の力で活性化できるのか」と「現場に役立つ研究とは何か」という2つの大きな問いに、「社会起業家」という新たなキーワードを軸に答を見出そうと活動しています。これまで、英国サスティナビリティ社との共同による、企業のコミュニティ投資を推進する冊子の作成など国際的なネットワークを用いた活動、人材育成プログラム、オンライン・ジャーナル「ソーシャル・イノベーション」を発行しています。新たなプロジェクト「ソーシャル・インパクト」は、営利非営利の境界を超えて、「ソーシャル・イノベーション」を支援する仕組みを構築することをゴールとしています。

ソーシャル・イノベーション

Social Innovation

(2006年 No.8)

<http://cac-journal.seesaa.net/>



CAC-社会起業家研究ネットワーク 発行

社会起業家の実際

社会を変える力—国際協力の現場から見る「ソーシャル・イノベーション」—②
ネパールの山奥で起こる波』 岡市 志奈 (独在住)

『市井のソーシャルイノベーター達⑦ 「社会起業家を輩出する社会のしくみ」』
吉田 信雄 (神奈川県)

社会起業家と支援、金融

『社会起業家の現代的役割～社会起業家世界フォーラムに出席して～』
金田 晃一 (CSO ネットワーク)

『地域でつながるコミュニティ・ファンド』
〔エコ・レゾナンスでグリーン直接金融に乗り出そう〕② 坂本忠弘 (元財務省)

『ビジネスと社会価値のバランス①<社会起業支援を考える>』 服部篤子 (CAC)

文化芸術にみる社会起業家

『ノーマライゼーションへの二つの戦略』 比留間雅人 (シンクタンク)

『福岡「アートをたずねる月」～地方都市におけるアートビジネスの可能性 (前編)』
高木 崇雄 (Gallery "Foucault++" 代表)

社会起業家のための政策分析入門⑦

『政策の分析技法』 服部 崇 (APEC)

【ソーシャル・イノベーション】<http://cac-journal.seesaa.net/>

オンライン・ジャーナル「ソーシャル・イノベーション」とは、身近な社会問題を様々な視点で分析し、提言、エッセーなどで、その解決を目指してソーシャル・イノベーションを起こす社会起業家を応援するEジャーナルです。国内外のNPO、行政、財団、大学などの若手研究者と実務家による、市民に向けたメッセージです。上記のサイトから、無料で配信しています。

【CAC-社会起業家研究ネットワークとは】

「CAC:Centre for Active Community 社会起業家研究ネットワーク」は、2001年1月に発足した、「社会起業家」(ソーシャル・アントレプレナー)の普及を推進するネットワーク型研究集団です。「地域は市民の力で活性化できるのか」と「現場に役立つ研究とは何か」という2つの大きな問いに、「社会起業家」という新たなキーワードを軸に答を見出そうと活動しています。これまで、英国サスティナビリティ社との共同による、企業のコミュニティ投資を推進する冊子の作成など国際的なネットワークを用いた活動、人材育成プログラム、オンライン・ジャーナル「ソーシャル・イノベーション」を発行しています。新たなプロジェクト「ソーシャル・インパクト」は、営利非営利の境界を超えて、「ソーシャル・イノベーション」を支援する仕組みを構築することをゴールとしています。

ソーシャル・イノベーション

Social Innovation

(2007年 No. 9)

<http://cac-journal.seesaa.net/>



CAC-社会起業家研究ネットワーク 発行

巻頭言

ソーシャル・イノベーションに欠かせない複眼的思考

待場 智雄

社会起業家のための政策分析入門⑧

『“殺されない”ためのリーダーシップ論』

服部 崇 (APEC)

文化芸術にみる社会起業家

『地方都市と映画 第1回：映画館編』

児玉 徹 (九州大学)

『ノーマライゼーションへの二つの戦略②』

比留間 雅人 (シンクタンク)

社会起業家の実際

社会を変える力—国際協力の現場から見る「ソーシャル・イノベーション」—③

『お金になる木の発見』

岡市 志奈 (独在住)

『日本の伝統的「社会起業家精神」：グンゼ』

服部 篤子 (CAC)

社会起業家と支援、金融

『エコ・レゾナンスでグリーン直接金融に乗り出そう』③

坂本 忠弘 (元財務省)

【ソーシャル・イノベーション】<http://cac-journal.seesaa.net/>

オンライン・ジャーナル“ソーシャル・イノベーション”とは、身近な社会問題を様々な視点で分析し、提言、エッセーなどで、その解決を目指してソーシャル・イノベーションを起こす社会起業家を応援するEジャーナルです。国内外のNPO、行政、財団、大学などの若手研究者と実務家による、市民に向けたメッセージです。2004年、上記のサイトから、無料で配信しています。

【CAC-社会起業家研究ネットワークとは】

「CAC: Centre for Active Community 社会起業家研究ネットワーク」は、2001年1月に発足した、「社会起業家」(ソーシャル・アントレプレナー)の普及を推進するネットワーク型研究集団です。「地域は市民の力で活性化できるのか」と「現場に役立つ研究とは何か」という2つの大きな問いに、「社会起業家」という新たなキーワードを軸に答を見出そうと活動しています。これまで、英国サステナビリティ社との共同による、企業のコミュニティ投資を推進する冊子の作成など国際的なネットワークを用いた活動、人材育成プログラム、オンライン・ジャーナル「ソーシャル・イノベーション」を発行しています。新たなプロジェクト「ソーシャル・インパクト」は、営利非営利の境界を超えて、「ソーシャル・イノベーション」を支援する仕組みを構築することをゴールとしています。

ソーシャル・イノベーション

Social Innovation

<http://cac-journal.seesaa.net/>

(2007年 No. 10)



CAC-社会起業家研究ネットワーク 発行

2007年10月03日

[ソーシャルイノベーション<<10号>>](#)

文化芸術にみる社会起業家

■ 『地方都市と映画 第2回：映画祭編』

「湯布院映画祭 —その自律的な文化情報発信装置としての機能について」

児玉 徹 (九州大学)

社会起業家と支援・金融

■ 『社会変革をもたらす米国財団』

小林 香織 (SPF)

■ 『社会起業家は地方自治体との協働をいかに評価すべきか』

吉田 信雄 (神奈川県)

■ 『米国非営利融資のパイオニア、ミラー女史をお迎えして～Nonprofit Finance Fund:NFFとは』

大川新人 (多摩大学)

社会起業家のための政策分析入門⑨

■ 『実施過程の監査』

服部 崇 (APEC)

社会起業家の実際

■ 社会を変える力—国際協力の現場から見る「ソーシャル・イノベーション」—④ 『イノベーションにリーダーシップは必要か?』

岡市 志奈 (独在住)

■ 『社会起業家の理論構築にむけて』

服部 篤子 (CAC)